

ねん がつ  
2024年6月

たいげんがくしゅうしつ  
体験学習室 No.28

けんぱくものしりシート

# めんこ



みなさんは、いつもお友達とどんなことをして遊んでいるのでしょうか。

した しゃしん  
下の写真はめんこですが、実際にめんこ遊びをやったことはありますか？



めんこは、「面子」と書くように粘土で人の顔(面)をかたどった直径2cmほどの「泥めんこ」から始まった江戸時代の遊びです。地面にほった

ちい かな な い  
小さな穴に投げ入れたり、おはじきのようにはじいたりして遊んでいました。

やがて明治時代になると、粘土から鉛で作った「鉛めんこ」に代わりまして

が、明治の中ごろになると厚紙で作られた長方形や円形の「紙めんこ」が流行

り始め大人気になりました。それが現在まで続いているのです。



めんこに描かれた絵は、その時代の人気者たちでした。歌舞伎

やくしゃ ぶし ぐんじん しょうわ はながたりきし やきゅうせんしゅ えいが  
役者や武士、軍人、昭和になると花形力士や野球選手、映画ス

ターにマンガのキャラクターも登場しました。様々な絵柄を集

める人もいて、大切な絵柄の物はコレクション用と遊び用に分

けて持っていました。現代のトレカ(トレーディングカード)の

ようですね。裏面にはサイコロの目やじゃんけんのイラストが

描いてあり、それを使って別の遊びも楽しめました。



# あそんでみましょう！



【つまみ】



【おさえ持ち】



【はじ持ち】



【はさみ持ち】

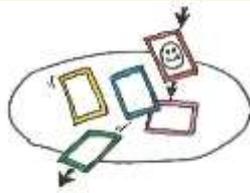
基本の遊び方は、参加者がめんこを1枚ずつ地面に置いてじゃんけんで順番を決めます。自分のめんこを片手に持って地面にたたきつけ、風圧や衝げきで相手のめんこをうら返します。うら返っためんこは自分がもらえます。失敗したら次の人の番です。そして最後に多くのめんこを取った人が勝ちです。

その他にもいろいろな遊び方があります。



●あおりめん

山にしためんこを、たたいてうらがえす



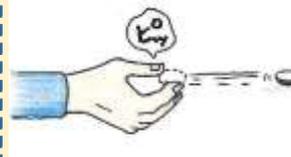
●だし

円の中からめんこを出す



●すべり

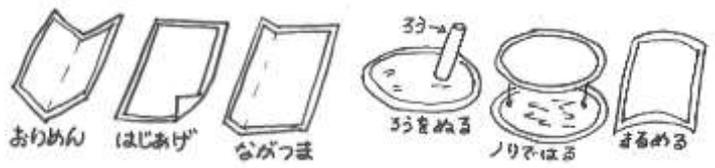
机の上で、めんこのはしをたたいて遠くにすべらせる



●ろうめん

小さいめんこを親指と人差し指でぴっと飛ばす

勝つために、ふちを折り曲げたりろう（ロウソク）をぬったり強いめんこになるように加工しました。



友達が集まると今日は何をしようかみんなで話し合い、その日のルールを決め小さい子には少し手加減してあげて、みんなが楽しく遊べるように工夫しました。遠い昔から親しまれてきためんこで遊んでみませんか。

引用・参考 石川 雄一郎 1981年『なつかし野外あそび図鑑』/奥成 達 1987年『遊び図鑑』/他

- 「けんぱくものしりシート」の内容は発行当時のものです。
- 「けんぱくものしりシート」は解説員が執筆しております。



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34  
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214

岩手県立博物館

検索

HPIにてバックナンバー公開中！

# けんぱくものしりシート

## 『めんこ』

2024年6月発行 体験—No.28

### ■参考文献

- ・石川 雄一郎 著 1981年 『伝承シリーズ・なつかし野外あそび図鑑』
- ・奥成 達 文 1987年 『遊び図鑑 いつでも・どこでも・だれとでも』